

2020. 12. 23 五色台少年自然センターで撮影ヤマガラ

(シジュウカラ科)

日本や台湾などに生息する野鳥です。黒・灰・白・茶のカラフルな色と、「ツツピーン」「ビィービィー」という鳴き声が特徴的です。山野の小鳥をカラといい、山吹色なのでこの名前がつきました。

とても人懐っこく、ヒマワリの種を手に乗せておくと取りにきます。頭もとても良く、少し前までは神社でおみくじひきなどの芸をしていたようです。貯食という行動をとり、植物の種を埋めて保存食とします。食べない種や忘れられた種が春に芽を出し、森が豊かになっていくそうです。